

マルシェに参加して得た学び

都市と農業をつなぐ Link は、「農業の収益性改善に向けたプラットフォームを創造する」を目的に、活動している団体です。その1つの選択肢として、農家で作った農産物加工品の販路開拓をテーマに、それらのネットショップの立ち上げのため、東京スポーツ文化館、東京都教育委員会主催のチャレンジアシストプログラムのご支援をいただいています。

今回は、仕入れ先の NPO 法人湘南スタイル様と共に、湘南 T-SITE で開催された「SHONAN MARKETTA」にて、ネットショップで扱う農産物加工品の販売をしました。この機会を通して、直接、お客様と接して商品をご紹介することで、沢山の学びがありました。特に大きな学びとしては、1つは、同様な商品が他店でも並んでいる中、商品が作られた背景や生産者の思いに共感していただくような商品紹介が重要なこと、もう1つがその商品を購入して口にしていただくことで、お客様のどういった悩み（不眠、貧血といった体調面など）の解決の手助けができるか提案すること、この2つが商品を販売する上でポイントとなることが分かりました。

インターネット技術が発展している現代では、顔を合わせずとも、コミュニケーションが取れることを可能にすることで、商品を簡単に販売できる便利な社会ですが、特に今回のようなお客様と顔と顔を合わせた、ある意味「血の通った」コミュニケーションから得られるヒントが沢山あることを、改めて実感できた良い機会でした。お客様からの商品に対する嬉しいご感想やご意見を、しっかりと生産者へフィードバックすることで、より良い農産物加工品を作るための繋ぎ手として、今後も活動を続けていきたいと思えます。

都市と農業をつなぐ Link

代表 中島健吾